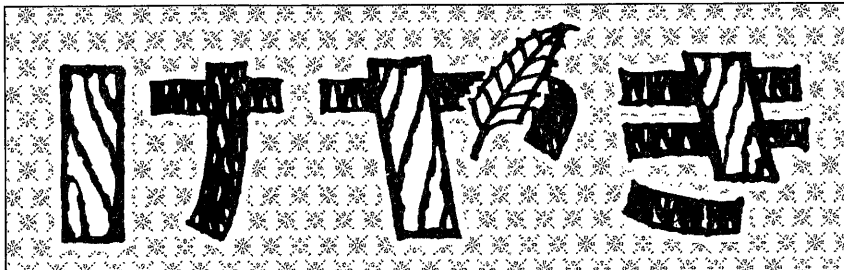


岩手県立盛岡となん支援学校 同窓会

所在地 岩手県紫波郡矢巾町医大通2-1-5
電話 (019) 601-2227
FAX (019) 698-4352
発行者 岩手県立盛岡となん支援学校同窓会事務局



五輪応援ポスター銀賞獲得

中学部三年 野村 萌々花

2020年東京五輪・パラリンピック組織委員会が小学生に募集した大会ポスター企画で、中学部（当時2年）の野村萌々花さんの作品が銀賞に輝きました。

ポスター企画は昨年10月に、「世界の選手を応援しよう」というテーマで募集。応募総数三七、八〇四点もの中から、金賞（5点）に次ぐ銀賞（3点）の評価を受けました。作品は大きく配置された五輪のシンボルマークに選手や観客の生き生きとした表情を描いたもので、「希望とともにばかり！」と力強いメッセージが添えられています。「みんなが一つになって応援するときの表情を思い浮かべながら描きました。」と野村さん。折り紙で作ったはちまきを貼り、日本の国旗のペイントを頬に加えるなどの工夫も凝らしました。創作をサポートした小澤知子非常勤講師は「発想がとて豊かで、作りながらどんどんアイデアが出てきた」と振り返りました。

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、東京で開かれる予定

だった表彰式は中止されましたが、校内で表彰式を開き、中学部の生徒・職員に祝福され、新聞の取材も受けました。入賞作品は自治体の施設やイベント会場などで掲示されることになっています。



東京2020オリンピック・パラリンピックに向けたポスター企画大会への参加意識を高めよう。と特別支援学校を含む小学5年、中学2年の児童生徒を対象に、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が実施。2019年度で5回目。1480校が応募し、金賞、銀賞、銅賞など計32点が優秀作品に選ばれた。



「後輩に心温かなエールを」

校長 古里 吉久

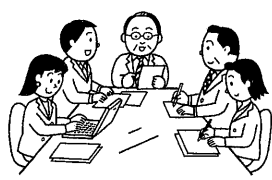
同窓会の皆様におかれましては、日頃より母校の発展と本県の特別支援教育の振興に深いご理解、温かな励まし、そして心強いご支援をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

平成30年1月に手代森の地を離れて矢巾町に移転し、昨年9月には岩手医科大学附属病院も移転したことで、本校を取り巻く環境や地域の状況が日々大きく変化しております。

本校は、肢体不自由教育を推進する学校であります。岩手医科大学附属病院の移転に伴い、この4月より小児科と児童精神科の学習室における訪問教育（病弱教育）を担当することとなりました。よって、肢体不自由教育と病弱教育の併置校となり、これまで以上に、本校の果たす役割や求められるニーズが多様となりました。

このような状況の中、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月の一斉臨時休業措置、学校行事や学習活動

の中止、延期、制限など、その対応に追われている状況です。おそらく同窓会員の皆様も、外出自粛や移動等の制限の中で、自身の生活や仕事においても大変苦慮されているものとお察しいたします。今後、「新しい生活様式」の理解と定着が求められるところではありますが、学校ではやれることを模索し、そのための条件を整えて教育活動を展開しております。是非、同窓会の皆様には、後輩にこの状況を乗り越え、楽しく学習に取り組めるよう、心温まる言葉（エール）をいただければ、母校の今後の歩みにとっても大きな励みとなると思っておりますので、何卒よろしくお願ひします。



「ガンバってます！」

石川 菜都さん (平成28年度卒)

岩手ワークショップ (盛岡市内 B型事業所)

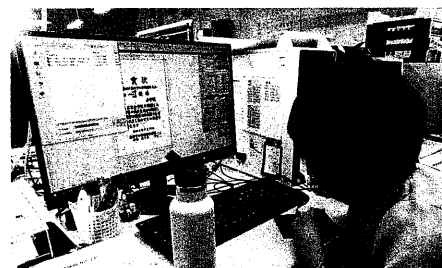
平成28年度卒の石川菜都さんは在学中、日々の生活や勉強を頑張りました。今は、グループホームを利用しながら、岩手ワークショップでパソコンを使った入力作業などを行っています。

< 趣味 >

週末は買い物に行くなどして楽しんでいます。
LINEを使って福祉タクシーを予約することもあります。

< みなさんに一言 >

体に気をつけて、お仕事を頑張ってください。
私も頑張ります!!



入力作業の様子

「ガンバってます！」

熊谷 洋希さん (平成29年度卒)

盛岡市ちゃちゃまるの家 (盛岡市内 B型事業所)

平成29年度卒の熊谷洋希さんは在学中、情報検定や漢字検定の取得や日々の学習を頑張りました。

今は、自宅から通い、ちゃちゃまるの家で油吸い取りパックの作りや、製品の製作に使用する絵を描いたりなど様々な仕事を頑張っています。

< 趣味 >

タブレットを使いインターネットを見て楽しんでいます。

< みなさんに一言 >

学校生活を頑張ってください。
私も頑張ります!!



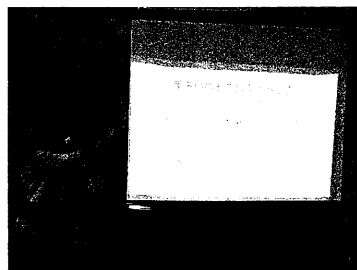
作業の様子

新校舎での学習 ～新型コロナウイルス感染症対策～

児童生徒は、明るくきれいな新校舎に移転後、ますます勉学に励んでいます。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のために中止や延期になった行事もありますが、日々の学習は、密閉・密集・密接の3つの密を避け広い場所で行っています。また、保護者さんの協力を得て毎朝の検温をして、登校後は手洗いや換気を徹底して予防に努めています。



プレイルームでの
学部集会
(間隔を空けて)



養護教諭による
感染症対策指導

同窓会年会費（令和2年度分） の納入について

同窓会年会費の納入についてご案内いたします。

今年度分の年会費 1,500 円を同封の封筒の振込用紙にてお振込みくださいますよう、お願いいたします。

振込口座 ゆうちょ銀行口座
口座番号（記号）18340
（番号）11122441
口座名 岩手県立盛岡となん支援学校
同窓会

他金融機関からの振込みの場合
（店名）八三八（読み ハチサンハチ）
（店番）838（預金種目）普通預金
（口座番号）11122441

お振込みの際の手数料について

- 郵便局の「ゆうちょ窓口」で現金でお振込みいただく場合、手数料 550 円がかかります。
- 「ゆうちょ口座」のキャッシュカードがあり、ATMでお振替えいただく場合、手数料 100 円がかかります。
- 「ゆうちょダイレクト」をご利用の方は、手数料無料でお振替えいただけます。

令和元年度 同窓会 決算書

1 収入の部

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B) - (A)	備考
前年度繰越金	259,650	259,650	0	
同窓会入会金	10,000	7,000	△ 3,000	1,000円×7名
同窓会費	105,000	103,500	△ 1,500	1,500円×57名 10,000円×1名 6,000円×1名 2,000円×1名
雑収入	50	2	△ 48	受取利子
計	374,700	370,152	△ 4,548	

2 支出の部

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	増 減 (A) - (B)	備考
事業費	80,000	30,240	49,760	同窓会会報印刷代
通信費	100,000	47,396	52,604	ハガキ代、封筒代、郵送代、同窓会会報送付代
饗別	40,000	20,000	20,000	全国障害者スポーツ大会出場2名
慶弔費	20,000	24,371	△ 4,371	弔電、生花
会議費	15,000	5,957	9,043	役員会茶菓子代
予備費	119,700	13,110	106,590	香典等
計	374,700	141,074	233,626	

3 収支額

(収入の部) 370,152円 - (支出の部) 141,074円 = (残高) 229,078円
残金は次年度に繰り越します。

令和2年3月30日
会計担当 小松 敬一

決算について監査の結果、適正であることを認めます。

令和 2年 5月 26日
会計幹事 橋浦 浩子
熊谷 佳久



岩手県立盛岡となん支援学校
同窓会 役員名簿

会長代行 川畑 昌子
【副会長】 (昭和55年度卒)

副会長 松 館 正雄
(昭和52年度卒)

庶務 高 橋 健
(平成8年度卒)

“ 高 橋 博 幸
(平成9年度卒)

会 計 祝井澤口 秋子
(平成3年度卒)

“ 武 田 さち恵
(平成23年度卒)

会計監査 橋 浦 浩子
(昭和53年度卒)

“ 熊 谷 佳 久
(昭和61年度卒)

事務局

(盛岡となん支援学校内)

樋 沢 はつほ
(総務部長)

清 水 由美子
(同窓会担当)

佐 藤 謙 成
(会計担当)

盛岡となん支援学校 「令和2年度 けやき祭」



「令和2年度 けやき祭」

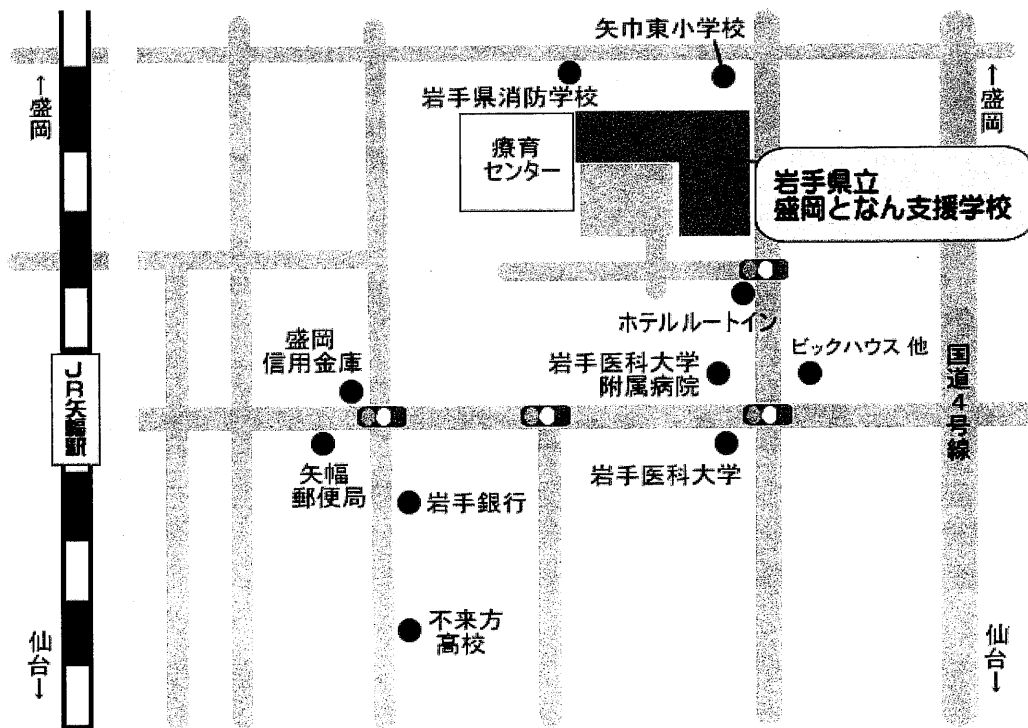
テーマ **心をひとつに 力を合わせ 笑顔あふれる けやき祭**

期日 令和2年10月10日(土)
 場所 岩手県立盛岡となん支援学校
 内容・日程



開会式	9:15
ステージ発表(小学部、中学部)	9:25~11:40
作品展示(随時)	
販売活動(高等部)	10:00~12:10
閉会式	12:10~12:15

※今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、児童・生徒のみの参加となります。予めご了承ください。



岩手県立盛岡となん支援学校
 新住所 〒028-3609 紫波郡矢巾町医大通二丁目1番5号
 旧住所 紫波郡矢巾町大字藤沢第2地割29番地1